

女子 決勝

メインコート

第13試合

(あづま総合体育館)

東久留米西中学校 (東京都)

V S

大住中学校 (京都府)

試合結果

東久留米西中学校 大住中学校

36	11	前半	13	34
	15	後半	13	
	5	第1延長	5	
	5	第2延長	3	
		7MT		



戦評

厳しい試合を勝ち進み、女子決勝の舞台に駒を進めたのは、関東ブロック第一代表東久留米市立西中（東京都）と、近畿部ブロック第一代表京田辺市立大住中（京都府）の2チームであった。

前半の立ち上がりは、大住中 櫻井が立て続けにサイドシュートを決めて先制。しかし、東久留米西中も 千葉が素早く切り込んで1点目をもぎ取る。大住中はマイボールになってからの早い切り替えを武器に速攻を仕掛けてさらに得点していくが、東久留米西中も勢いに乗せまいと果敢にDFの間を攻めて7mスローをもらい、橋本がこれを確実にシュートを決め、この後は両チーム一進一退の展開に。しかし、前半終了間際、大住中 櫻井のサイドシュートや 古江の速攻などで連続得点をし、13 - 11と大住中リードで前半を折り返した。

後半も試合の展開は変わらずシーソーゲームが続く。終盤、大住中は 古江の連続得点で3点リードを奪ったが、23分までに東久留米西中が 足立、徳水、橋本の執念のゴールでついに同点に追いついた。24分、26 - 26の同点の場面で大住中が7mスローのチャンス。しかしこれを東久留米西中のGK 奥住がファインセーブ。この日最高のキープングを見せる。試合はそのまま終了し、延長戦へ持ち越された。

延長戦もやはり点差はつかず、時間だけが過ぎる。第一延長後半には東久留米西中が 中田や 笠木のシュートで2点リードするも、大住中も同点に追いつく。さらに終了10秒前には7mスローのチャンスを得るも、このシュートは無情にも枠の外。決戦は第二延長に突入。休む間もなく始まった第二延長で、東久留米西中はやっと流れを作る。大住中の猛追を受けるも最後は東久留米西中 足立が力を振り絞ったミドルシュートで今試合の最後の36点目をゲット。36 - 34で東久留米西中が勝利し、優勝を決めた。

東久留米西中が3連覇を達成したが、70分間の激闘で最後まで会場を沸かし続けた両チームには大きな拍手が贈られた。

みちのくの
緑に映える
華になれ

